

第3回浦安市宿泊税導入検討委員会 議事要旨

1. 開催日時 令和6年10月21日(月)午前10時00分～午前11時20分

2. 場 所 浦安市役所4階S5・6会議室

3. 議 題

- (1) 第2回検討委員会でいただいたご意見について
- (2) 浦安市宿泊税導入検討委員会報告書(素案)について

4. 議事の概要

- (1) 第2回検討委員会でいただいたご意見について
 - ・事務局説明

➤ 委員長

- ・ 令和5年における浦安市の総宿泊数の推計値(1,000万人泊)が楽観的ではないかと懸念している。企業会計の専門家の立場から、企業会計では「見込みの損失は計上しなければならないが、見込みの利益は計上してはならない」という保守主義の原則があり、見込みが外れる場合は、良い方に外れるような見込みにするべきであると考え。1,000万人泊の見込みが下側に外れる可能性のある値を前提とすると計画の立て方が難しくなる。また、現実的に1,000万人泊を収容できる容量があるのか、民泊の問題もありすべての宿泊から税金が徴収できるのか、などが懸念点である。過去の実績からも800万人泊前後で大きく変わっていないことを考慮すると、800万人泊あたりの数値が基準となるのではないかと。

➤ 事務局

- ・ 実態を踏まえて、改めて整理する。

➤ 委員

- ・ 浦安市の総宿泊数の推計値について、事務局の説明から察すると千葉県2,800万人泊は実績であり、そのうちの浦安市のシェアの38.19%を過去の実績から推定しているという理解である。従って、過去からの増加数を推定したのではなく、令和5年の実績値をベースに推定したものであることは留意した方がよい。

➤ 委員長

- ・ しかしながら、浦安市のシェアが一定と仮定を置いていることは留意した方がよい。浦安市の令和5年の総宿泊者数の実績値はいつ頃公表されるのか。

➤ 事務局

- ・ 例年通りであれば、今年度末頃の予定である。

第3回浦安市宿泊税導入検討委員会 議事要旨

➤ 委員

- ・ 資料2、p.12の3点目に、「令和元年よりも約306万人増加する」との記載があるが、根拠は何か。

➤ 事務局

- ・ 千葉県が増加数の約790万人泊に対し、浦安市の構成比を乗じた値である。

➤ 委員

- ・ 宿泊税の使途に消防や医療やごみ処理などを盛り込んで頂いてクリアになった。また、アンケート結果についても客室数による重みづけによる対応をして頂いて感謝する。

➤ 委員

- ・ 宿泊事業者の立場から発言すると、教育旅行の課税免除について対応頂き感謝する。地域密着の観点から課税徴収業務など市の課税の取組に協力したいと思う。浦安市は教育旅行が課税免除となる方向だが、千葉県は課税とする方針である。千葉県では宿泊事業者に対するヒアリングが開催されており、浦安市内でも実施が予定されている。この際、千葉県に対しても課税免除の要望を行いたいと思う。浦安市からのご支援をお願いしたい。
- ・ 使途については後ほどの議論になると思うが、市民に対しては駅周辺の渋滞対策、観光客に対しても舞浜エリアでは信号がない横断歩道における事故の対応経験もあり、使途希望の発言が出来る機会を望んでいる。

➤ 委員

- ・ 観光マーケティングについて、当初はMICEと表現していたが、コンベンションやインセンティブ旅行と表現を修正して頂いて感謝する。

➤ 委員

- ・ 前回の委員会において、浦安市の観光の現状を説明させて頂いた。また、今回委員会開催にあたり、事前に浦安市と協議をして使途に関する案を提示させて頂いた。単に観光客が増えればよいということではなく、観光客だけでなく住民が安全・安心に過ごせることが最重要の視点として、昨今のオーバーツーリズムも意識して、1番目に挙げている。一方で、千葉県はエリアが大きく地域で状況が異なる。そのため、地域で独自でデータを取ってマーケティングを行う必要があることから、観光マーケティングを2番目として提示している。DXに関しては、浦安市では外国人向けHPやSNSの発信をはじめとしてICTを活用した施策がほとんどできていないことから3番目に挙げている。4番目の地域産業との連携促進が目玉となる視点である。一部の観光事業者だけが潤うだけでなく、地元が利益が浸透することが

第3回浦安市宿泊税導入検討委員会 議事要旨

観光振興の意義である。5、6番目は、まち全体としての観光の受容力は不十分であり、観光産業の担い手づくりや人材育成などの視点から挙げている。

(2) 浦安市宿泊税導入検討委員会報告書（素案）について

・事務局説明

1) 導入の背景について

➤ 委員長

- ・ 浦安市の財政が厳しいということが宿泊税導入の前提になってくると思う。

2) 宿泊税の使途について

➤ 委員長

- ・ 使途として6項目を挙げているが、項目の区分が多い印象である。使途については前回委員会で提示された37億円を基本とした使途であるが、宿泊税収から37億円を賄うことは難しい状況であることを考えると予算規模は37億円より少ないと想定される。従って、使途はもう少し整理した方がよい。多面的であることは重要であるが、それによって分散してしまうことを懸念している。内容を削る必要はないが、柱立てとして集約して整理できるのではないか。例えば、地域産業との連携促進や地域観光コミュニティの活性化はまちづくりの一環として考えることができるのではないか。観光マーケティング推進が(1)、(2)に分かれているものを1つに集約することもできるのではないか。さらに、可能であれば項目間に重みづけができるとうい。この点で、前回委員会で「浦安市は世界的な規模の観光施設をもつベッドタウンである」という重要なキーワードが出ており、ベッドタウンという側面から観光まちづくりが重要な観点となってくると思う。まず、観光まちづくりに重点を置く形でその使途があり、その上で、観光マーケティングやDXが使途として挙がってくるという位置づけとしてはどうか。

➤ 委員

- ・ 委員長の指摘に同意する。加えて、p.18に記載している「来訪者が安心・安全に（後略）」とあるが、これに住民も追記してほしい。

➤ 委員

- ・ 委員長の指摘についてよく理解できる。観光庁が示すDMOの考え方は、大別すると観光まちづくりとマーケティングの2つの柱である。この考え方をかみ砕いて示したものが6項目となっている。重複する部分もあるため、必要であれば集約して頂きたい。「3.観光DXの推進」は、まちづくりにもマーケティングにもかかわる。「5.地域観光コミュニティの活性化」はまちづくりに近い項目で、「4.地域産業と連携促進」はマーケティングに分類してもよいのではないか。

第3回浦安市宿泊税導入検討委員会 議事要旨

3) 課税要件について

➤ 委員長

- ・ 税率 100 円がひとつの目安としてまとまりつつある状況であるが、この方針に関して意見を頂きたい。また、徴収方法は千葉県との調整もあり、まだ流動的な状況である。

➤ 委員

- ・ 報奨金について、事業者の事務負担の大きさや他事例で5%を検討している事例を踏まえると、現状の2.5%を可能な限り3~5%に引き上げることが検討して頂きたい。また、システム改修は事業者によって状況が異なるため、改めて調査をして頂きたい。

➤ 事務局

- ・ 報奨金は2.5%が多いことなどから設定している。加算措置や上限の設定については今後検討していきたいと考えている。

➤ 委員

- ・ 税率一律 100 円として免税点を設定しない点は同意である。
- ・ 税率 100 円については、先ほど算出した総宿泊数から算出した値を根拠としていると思うが、事業の全てを賄うということでもなく、追加的な事業を行うこともあるため、徴収しても需要に影響がない範囲で可能な限り徴収した方がよいと思う。
- ・ 千葉県との関係から、税率 100 円と固執してしまわない方がよいと考える。一方で、千葉県分で徴収した中から浦安市にも執行される事業もあるかもしれない。千葉県との交渉になると思うが、千葉県分の収入に対する浦安市への配分も考慮した上で、税率を決定してほしい。

➤ 委員長

- ・ 税率について、報告書にはある程度、具体的な「線」を盛り込む必要があると考える。「100 円」と記載するか、「宿泊税収が 10 億円となる税率」と記載するかなど、盛り込み方は検討の余地がある。税率をあいまいに記載すると委員会の報告書としては弱い印象である。

➤ 委員

- ・ 委員長の指摘の通り、記載方法は検討の余地があるが具体的に記載した方がよい。その前提として、千葉県が宿泊税を導入しなかった場合に浦安市がどのような税率を設定していたかを仮置きしておかないと論拠が立てられないと思う。千葉県が宿泊税を導入しなかった場合は、本当に 100 円に設定するのか。

➤ 委員長

- ・ 指摘に対する回答は悩ましいが、前回の委員会で 37 億円の事業規模を設定しており、それを 1,000 万人で割ると 370 円となる。その規模まで視野に入れるかというところである。ただ、税率を 370 円まで上げると、アンケートで 300 円程度が許容するラインであることを考慮

第3回浦安市宿泊税導入検討委員会 議事要旨

すると難しいという結論。従って、アンケート結果を重視し、上限を300円とする案も考えられる。いずれにしても報告書に金額を算出する指針は提示した方が良い。

- ▶ 委員
 - ・ 需要を阻害しない範囲で税率を設定する。アンケートでは200円は問題なく、300円だと意見が分かれる。その結果、上限250円が妥当である。などの書き方が良いのではないか。
- ▶ 委員長
 - ・ それでは、千葉県との関係も含めると市と県の合計で上限250円程度という記載方法が妥当か。
- ▶ 委員
 - ・ その方が良いと思う。
- ▶ 委員長
 - ・ 他の委員に異論がないのであれば、その方向で報告書をまとめて頂きたい。

以上